

記入例

様式第4号(第7条関係)

簡易な収入額の申立書（申請者本人用） 【公的年金給付等受給者】

- 「低所得の子育て世帯に対する子育て世帯生活支援特別給付金（ひとり親世帯分）申請書（請求書）」と一緒にご提出ください。
- 申請者と生計を同じくする扶養義務者などの方がいる場合は、その方の前々年の年間収入額も勘案して支給を決定しますので、「簡易な収入額の申立書（扶養義務者等用）」も併せてご提出ください。
- 下記にある③の【要件】を満たす場合に支給の対象となります。

申請者は令和3年1月～令和3年12月の年間収入を記入してください。また、金額が確認できる書類（給与明細書、事業収入の帳簿など）を提出してください。

収入は、給与収入、事業収入、不動産収入、年金収入のみを記入することとし、それ以外の収入は記入する必要ありません。

また、非課税のもの、臨時的なもの（賞与等）は各収入には含めません。

①申請者の前々年（令和3年1月～令和3年12月）の年間収入の内訳をご記入ください。

※年間の額をご記入ください。										
	金額							円	注意事項	
養育費【A】								円	※養育費の支給を受けている場合にご記入ください。	
給与収入【B】	1	0	0	0	0	0	0	円	※給与と収入がある場合にご記入ください。 ※ 課税証明書 などの収入額が分かる書類をご提出ください。	
事業収入又は不動産収入【C】								円	※事業収入又は不動産収入がある場合にご記入ください。 ※ 帳簿 などの収入額が分かる書類をご提出ください。	
年金相当収入【D】 (a-b)	1	3	1	7	0	0	0	円	※「年金収入【a】－児童扶養手当相当額【b】」で計算した額をご記入ください。	
年金収入【a】	1	5	0	0	0	0	0	円	※公的年金収入がある場合にご記入ください。 ※遺族に対して支給されるものも含まれます。 ※ 年金決定通知書、年金額改定通知書、年金振込通知書 などの支給額がわかる書類をご提出ください。	
児童扶養手当相当額【b】		1	8	3	0	0	0	円	※遺族年金・障害年金などの非課税の年金等を有する場合、児童扶養手当相当額早見表を確認いただき、該当する金額をご記入ください。	

※上記以外の収入については記載不要です。

※児童扶養手当相当額早見表（年額）

令和3年12月31日時点での児童数	支給額（年額）	※参考（月額）
児童0人	0円	0円
児童1人	121,920円	10,160円
児童2人	183,000円	15,250円
児童3人	219,600円	18,300円
児童4人	256,200円	21,350円

※5人以上いる場合は、1人増えるごとに36,600円（年額）を加算してください。

申請者は、年間収入合計額（A+B+C+D）を記入してください。

②前々年（令和3年1月～令和3年12月）の年間収入の合計額をご記入ください。

年間収入額 (A+B+C+D)	2	3	1	7	0	0	0			円	※青枠の収入額の合計額をご記入ください。
--------------------	---	---	---	---	---	---	---	--	--	---	----------------------

（次ページに続きます。）

③要件に該当するか確認してください。

(1) 以下のフローチャートにより、収入基準を選択してください。

申請者は、該当する項目に✓を記入してください。

属性	<input checked="" type="checkbox"/> 父母	<input type="checkbox"/> 父母以外の養育者
<div>以下のいずれかに該当する児童の養育者ですか。<ul style="list-style-type: none">・父が死亡または生死不明かつ母がない児童・母が死亡または生死不明かつ父がない児童・母がなく、かつ、父が法令により引き続き1年以上拘禁されている児童・母が婚姻によらないで懐胎した児童であって、母が死亡したもの又は母の生死が明らかでないもの・父がなく、かつ母が法令により引き続き1年以上拘禁されている児童・父母が法令により引き続き1年以上拘禁されている児童・母が婚姻によらないで懐胎した児童に該当するかどうか明らかでない児童</div>		
収入基準A		収入基準B

(2) 申請者が生計を同じくし養っている親族（児童含む）または養っている親族以外の児童（令和3年12月31日時点で扶養を行っている者）の氏名をご記入ください。【☆】

今回給付金を申請する児童について、お名前を記入してください。

※平成16年4月1日以前に生まれた（障害の状態にあるお子さんの場合は平成15年2月以前に生まれた）お子さんは対象外となりますので記入しないでください。

収入基準Aの方			
	フリガナ 氏名	該当する場合は◎または○	
		16歳以上23歳未満の親族(◎)	70歳以上の親族、配偶者(○)
1	モリグチ イチロウ	◎	
	守口 一郎		
2	モリグチ ハナコ	◎	
	守口 花子		
3			
4			
5			

収入基準Bの方		
	フリガナ 氏名	該当する場合は○
		70歳以上（配偶者以外）の親族
1		
2		
3		
4		
5		

(3) (2) でご記入いただいた方の人数にチェックをしてください。

申請者は、該当する項目に✓を記入してください。

(2) の人数にチェックしてください。		基準額
✓	人数	
	0人	3,114,000円
	1人	3,650,000円
<input checked="" type="checkbox"/>	2人	4,125,000円
	3人	4,600,000円
	4人	5,075,000円
	5人	5,550,000円
	人	円

※6人以上いる場合は、1人増えるごとに475,000円を加算した金額をご記入ください。

(2) の人数にチェックしてください。		基準額
✓	人数	
	0人	3,725,000円
	1人	4,200,000円
	2人	4,675,000円
	3人	5,150,000円
	4人	5,625,000円
	5人	6,100,000円
	人	円

※6人以上いる場合は、1人増えるごとに475,000円を加算した金額をご記入ください。

(4) 要件に該当するかの計算をおこなってください。

申請者は、該当した項目の人数に応じた金額を記入してください。

i (3) で選択した基準額	4,125,000円
ii (2) の◎の数×150,000円	300,000円
iii (2) の○の数×100,000円	円
収入基準額 (i + ii + iii)	4,425,000円
	▽
年間収入額 (表面の②)	2,317,000円

i (3) で選択した基準額	円
ii (2) の○の数×60,000円	円
(○以外の氏名がない場合は、○の数を1つ減らして計算)	
収入基準額 (i + ii)	円
	▽
年間収入額 (表面の②)	円

→【要件】②の年間収入額が収入基準額を下回っていること。

※【要件】を満たさない場合でも、「簡易な所得額申立書」(ピンク色)の要件を満たすことにより支給の対象となります。

申請者は、確認事項をよくご確認の上、全ての項目に✓を記入し署名をしてください。

【確認事項】 (各項目のチェック欄 (□) に『✓』を入れて頂き、氏名をご記入ください。)

- ☒ 【要件】に該当しています。 ☒ 収入額が分かる書類 (課税証明書や年金額改定通知書等) を提出しています。
☒ 本申立の内容に相違ありません。

令和 ○年 ○月 ○日

申請者氏名 ○○ ○○ (※署名)